

【支え合い高め合う集団】

- 人権を基盤とした学級経営
 - ・人権感覚（仲間を尊敬する態度）
 - ・自尊感情（自己実現への有能感）
 - ・仲間意識（共に生き、共に歩もうとする意識）
- 生徒指導をはじめ、あらゆる活動を通して
 - ・互いに協力し合い、共に高まろうとする意識

【自らの未来を切り拓く児童】

- 「確かな学力」の保障
 - ・学ぼうとする意欲や学び続ける力
- 「豊かな心」の育成
 - ・自尊感情を高め、互いを尊重し認め合う力
- 「健やかな体」の育成
 - ・毎日を明るく生き生きと生活できる力

学校教育目標

支え合い高め合う集団の中で、自らの未来を切り拓く児童の育成

めざす子ども像＝㊦㊧㊨㊩の子

㊦れあい 心うごかす子	㊧らだも心も げんきな子	㊨ふうし かんがえる子	㊩さえあい たかめあう子
◇友だちの努力や成果を自分のことのように喜び、心からの拍手を送ることができる。 ◇見たものや聞いたことに対して、素直に感動することができる。	◇自分が周りの人たちから大切にされていると感ずることが出来る。 ◇自分のよいところをたくさん見つけ、それを他のために生かそうとすることができる。	◇決められた学習だけでなく、自主学習にも積極的に取り組むことができる。 ◇興味を持ったことや疑問に思ったことを追究するために、計画を立てて実行することができる。	◇友だちと一緒にやり遂げる楽しさを味わうことができる。 ◇友だちの心の痛みを自分の痛みとして感ずることができる。 ◇お互いの良さを認め合い、お互いを高め合うことができる。

めざす学校像

- ◇ 一人ひとりが生き生きとかがやく学校づくりをめざす
- ◇ 教職員自らが自己の資質や能力の向上をめざす
- ◇ 全教職員が一致協力して教育活動を推進する
- ◇ 家庭や地域と連携して、「開かれた学校づくり」を推進する

保 護 者 ・ 地 域 と の 連 携

